

別記1

業 務 概 要 書

1 業務概要

(1) 業務名

泉浄水場基本計画策定業務委託

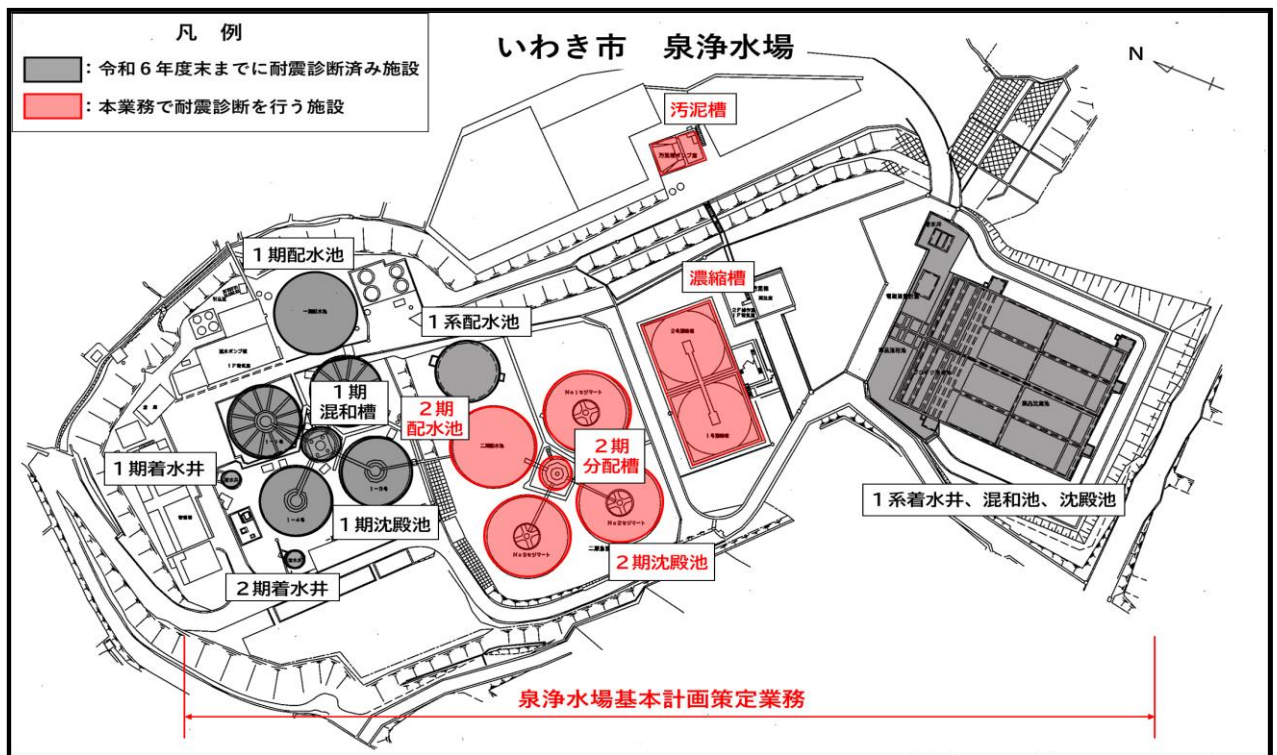
(2) 業務箇所

磐城工業用水道（泉浄水場） いわき市泉町字小山地内

(3) 業務箇所に関する管内

いわき建設事務所管内

【位置図】



(4) 業務内容

① 種 別 土木設計

② 業務内容

浄水場基本計画策定業務一式

(耐震診断未実施である浄水場施設の耐震診断と浄水場施設全体の効果的な耐震補強手順、施設再構築の進め方の検討を含む)

耐震診断対象施設：2期分配槽、2期沈殿池、2期配水池

汚泥槽、濃縮槽

基本計画策定業務対象施設：泉浄水場全施設

③ 工期（予定） 令和7年8月～令和9年3月

2 業務の背景・目的・課題等

(1) 業務の背景

泉浄水場は、いわき市常磐地区及び小名浜地区の工場等へ工業用水を供給するため、鮫川の高柴ダムから取水した水を浄水する施設である。施設は昭和36～46年にかけて建設され、建設から50年以上経過しており、耐震化や老朽対策等が必要な状態である。

現在、浄水場施設の耐震診断について、全14施設の内9施設が診断済みであり、5施設が未診断である。

(2) 業務の目的

本業務は、残る耐震診断未実施の5施設の診断を実施し、泉浄水場施設全体について、施設の耐震化等並びに将来的な施設の再構築を計画的に実施できるよう、段階的に実施される施設の補強や再構築の基本的な整備計画等の検討を行うものである。

(3) 業務の課題

泉浄水場の耐震化等工事においては、工業用水を継続的かつ安定的に供給しながらの施工とするため、仮設施設等を考慮した工法検討が必要である。

また、各種検討にあたっては、現敷地内での施設配置が前提となるため、工業用水の供給能力確保、段階的な施設整備（耐震化、老朽対策、再構築）、土地制約など多角的な検討が必要である。

3 評価テーマ

(1) 工事中における工業用水の供給能力確保に関する着眼点

(2) 将来的な施設配置の再編等における敷地の有効活用に関する着眼点